

有害帰化雑草を食害するブタクサハムシについて

(江村 薫氏原図、本文16ページ参照)



①ヒマワリを食害するブタクサハムシの成虫
品種「ロシヤ」を与えると食害した

- ②ブタクサハムシの卵
- ③ヒマワリを食害するブタクサハムシの幼虫
品種「ロシヤ」を3齢幼虫に与えると食害した
- ④ブタクサハムシの繭
- ⑤ブタクサハムシの幼虫と蛹期間の発育温度別成虫色彩変化（腹面）
（上段：♀、下段：♂、左から28.3℃、25.0℃、20.0℃、17.7℃）
- ⑥ブタクサハムシの幼虫と蛹期間の発育温度別成虫色彩変化（背面）
（上段：♀、下段：♂、左から28.3℃、25.0℃、20.0℃、17.7℃）
- ⑦ブタクサへの食害（1998年8月23日・東松山市）
畑雑草地での観察例。葉が食い尽くされた。点々と存在する塊はブタクサハムシの繭。
- ⑧ブタクサへの食害（1998年8月8日、埼玉農試内）
1辺40 cmコンクリート枠に4月23日に植栽したブタクサ。自然発生のブタクサハムシに食い尽くされる寸前。
- ⑨ブタクサハムシの繭の集団（1998年8月8日、埼玉農試内）ブタクサの葉をほぼ食い尽くし、わずかに残る葉に繭が集中した。
- ⑩オオブタクサへの食害（1998年8月23日、東松山市）葉は食い尽くされない。

